

第 41 回全国研究会(2003 年度):2003 年 6 月 21 日~22 日、日本大学

6 月 21 日(土)

【自由論題】

A会場[司会:平井 東幸(嘉悦大学)]

1. 韓国自動車産業における部品調達システムの再編:安 宰範(日本大学大学院)
2. 自動車産業におけるモジュール化のテクノロジードライバ:具 承 (Ku Seunghwan)(京都産業大学)
3. 我が国における産業集積に対する支援政策の展開と本質:和田 耕治 (嘉悦大学)

B会場[司会:肥塚 浩 (立命館アジア太平洋大学)]

1. 日本半導体産業における品質管理と生産自動化の関連-70年代~80年代前半の経験を中心に:金 容度(キム ヨンド)(法政大学)
2. 地方における大手半導体製造装置メーカーの存立構造-東京エレクトロン九州のネットワーク分業の検討:伊東 維年 (熊本学園大学)
3. 三星電子の世界戦略-人事戦略を駆使し世界 No.1 を狙うコングロマリット:濱田 初美 (ソニー(株))

【特別講演】

司会:安喜 博彦(産業学会会長/関西大学)

1. 中小企業の再生に向けて-大田区の事例:山田 伸顕 (大田区産業振興協会理事/事務局長)
2. 東大阪市の現状と課題及び海外展開:柏木 啓一 (大阪府中小企業支援センター前事業評価委員)

6月22日(日)

【共通論題:産業集積の新しい動向と日本産業の再生】

司会:板垣 博(武蔵大学)/久野 国夫(九州大学)

1. 産業集積の多様性と地域産業政策-バーミンガム(英)の事例:小林 世治(日本大学)
2. なぜ多種多段階?-中国自動車流通経路形成と存続の論理-:塩地 洋(京都大学)
3. 産業集積論に欠けている十分条件:富沢 木実(道都大学)
4. 未定:山崎 朗(九州大学)
5. 日本の中小企業の中国展開と2つのリンケージ-鹿島エレクトロ産業(株)のケース:松島 茂 (法政大学)

【コメントと討論】

司会:板垣 博(武蔵大学)/久野 国夫(九州大学)

1. 第1報告について 杉崎 京太(津田塾大学)
2. 第2報告について 明石 芳彦(大阪市立大学)
3. 第3報告について 宮田 由紀夫(大阪府立大学)

4. 第4報告について:寺岡 寛 (中京大学)